

人材育成講座を開催しました

「やる気スイッチ」活用セミナー 11/17(土) 13:30~15:30

福島市市民活動サポートセンター常勤顧問の深澤秀樹氏を講師にお迎えして開催しました。深澤氏は平成28年3月まで、福島キヤノン株式会社の社長を務められていた方で、実際の人材育成の現場での経験談などを随所に盛り込みながら、モチベーションはどうしたらコントロールできるのか? 「やる気スイッチ」をうまく活用するにはどうしたらよいのか? を教えていただきました。

やる気が起きないのは決して怠けているからではなく、「やる気」の源は脳の仕組みにあり、『やる気のある状態=「いきいき」とした状態=幸せなとき・幸せを目指しているとき』だと、深澤講師はおっしゃっていました。具体的には、

■自分をやる気にするスイッチ「騙す！」

→前向きに騙す(絶対うまくいく、夢にもうすぐ手が届く、など)

笑顔をつくる(無理やりでもOK! 口角が上がると、脳が反応する)…アドレナリンが出る

■相手をやる気にするスイッチ「信じる！」

→多様を認めあう(生き方・考え方・行動…)

叱る(相手の感情に訴える。怒るとは違う!) 褒める(価値を発見する。欠点は長所でもある!)

■組織をやる気にするスイッチ「主語を自分に！」

→目標を「自己化」させる。組織全体でそう思わせるマネジメントが必要!

参加されたみなさんからは、さっそく実践してみたいと『やる気』があふれていたように感じました!!



【講師の深澤秀樹氏】

「伝えるコツ」セミナー 12/8(土) 13:00~17:00

このセミナーはNPO 広報力向上委員会・日本NPOセンター・株式会社電通のご協力をいただき開催しました。オリジナルテキストを使用して「うまく伝える」ための基本的な考え方のレクチャーと、自団体の思いや活動をひとことで表現する“スローガン”を作成するワークを行いました。

相手に自分たちの活動を伝えるためには、まず自分・団体の存在について整理が必要です。自分たちはどんな団体なのかを分析し「人格」を固め、それに合った表現をする。何を知って欲しいのかを明確にし、コンパクトな内容で伝える、ということをお伝えしました。

スローガン作成では、企業のスローガンを参考に、3つのコツをお伝えしました。自分たちのことですが、なかなか「ひとこと」で表現するのはむずかしく、みなさん苦戦していた様子。しかし、講師からのアドバイスやグループでのディスカッションで、それぞれの思いを込めた「ひとこと」ができあがりしました。

尾崎講師からの「誰にでも伝わる言葉は、本当は誰にも伝わっていないかもしれない」というお話が非常に印象深く、“自分たちらしさ”の重要性を感じました。また、古賀講師からは「複数の人とリラックスした雰囲気の中で考えてみて」とアドバイスがありました。ぜひ仲間同士で、自分たちの団体について振り返っていただき、自分たちらしいスローガンを考える時間を持っていただけたらと思います!

長時間でしたが、最後まで楽しく、みなさんの熱意が感じられるセミナーとなりました。



【講師のおふたり】
尾崎敬久氏(左)
株式会社電通中部支
社クリエイティブ・ディレクター
古賀桃子氏(右)
NPO 法人ふくおか
NPO センター代表



【参加者のみなさん】

雄国山麓ゆめクラブ

代表 荒井 勇
(☎0241-27-2167)

【団体について教えてください】

管理の行き届かなくなった塩川町五合字南原地内「野鳥が来る緑の森」「南原堤」を、花見・森林浴・ハイキング等ができる憩える森に再生し、また子供たちの自然体験など教育資源としての森林公園を目指して、平成15年春、町内有志により活動を開始しました。当団体を平成20年に発足し、現在は21名の会員で活動しています。

【どのような活動をしていますか】

雄国ヶ峰トレッキングや、小学生を対象に「森のわんぱく自然塾」を開催しています。今年度は自然塾の申し込みがなかったため、喜多方市農山村集落元気塾様視察時に同内容にてご紹介をしました。

森林整備事業として、5月から11月にかけて、遊歩道の整備や草刈り作業等を実施(1回/月)しています。

オオムラサキ



とても大きく美しい蝶です

国蝶オオムラサキの生育環境づくりでは、ネットをはって幼虫を守り、夏の羽化に成功しています。

花を楽しむことができる環境づくりでは、ニッコウキスゲ、ヒガンバナ、レンゲツツジ等を育てています。春のソメイヨシノ桜まつりは、きれいに整備したことで開催できるようになりました。

活動資金は全て持ち出しのため大変ですが、子どもたちのために、植物や野鳥・昆虫が生息できる美しい自然を守って、残していきたいと思っています。そして、この豊かな地域資源をより多くの人に知っていただく活動を続けていきます。

【みなさんへ一言】

『南原堤・野鳥が来る緑の森』は、四季楽しめるところです。近くにお出の際はぜひお立ち寄り下さい。お電話をいただければご案内を致します。



一子山トレッキングコース整備
「登山道の階段づくり」



猫石にて



* 掲示板 *

市民活動団体からのお知らせです。

マジック(手品)の依頼は、喜多方マジック愛好会へ!

喜多方マジック愛好会では、マジックを通してのボランティア活動をしています。そこで、「マジックを見てみたい・見せてあげたい」というご要望がありましたら、ぜひご連絡ください!こども園、介護施設、公民館等へ訪問し、マジックを披露させていただきます!

【費用】無料

【連絡先】喜多方マジック愛好会 080-1841-1465(松岡)
※希望日の1ヶ月前までにご連絡ください。

会員も募集しています。見学・体験大歓迎!お気軽にどうぞ!!

若者による観光案内ボランティア「さくらメイト」養成講座
2019年2月より開講

「日中線しだれ桜並木道」で、若者による観光案内ボランティアを実施するための養成講座を開催します。受講生の募集は1月より開始!詳しくはお問い合わせください。

【問】NPO法人喜多方市民活動サポートネットワーク 0241-22-0603

情報募集

次回発行予定は3月です。3・4・5月のイベント情報は、2月上旬までにお寄せください!なお、市民活動団体の情報は随時受け付けています。皆さまからの情報をお待ちしています!!

喜多方市市民活動
支援センター

〒966-0806

喜多方市字水上6846

喜多方市厚生会館内

【TEL/FAX】0241-22-0603

【Eメール】info@shiencenter-kitakata.jp

【運営時間】8:30~17:00

(月~金曜日 ※祝日除く)



喜多方市市民活動支援センターは

NPO法人喜多方市民活動

サポートネットワーク(さぼねっと)

が運営をしています。

さぼねっとでは会員を募集しています。

詳しくは事務局まで!!

さぼねっとの
Facebookも



チェック
してみてください◎

喜多方市市民活動支援センターホームページ

<http://www.shiencenter-kitakata.jp/>

団体・イベント・助成金などの
各種情報を随時更新しています。
過去の広報紙も見る事ができます。

